様式第1号(第6条、第8条関係)

(日本産業規格A4)

事業計画 (実績)書

[まちなか賑わいイベント支援事業費補助金]

連絡担当者氏名	米沢 太郎
連絡先TEL	090-000-000

1 申請者の概要

- (1) 名称 YONEZAWA 新定番お祭り実行委員会
- (2) 設立年月日 **令和〇年〇月〇〇日**
- (3) 構成員数 10名
- 2 事業の名称

今年こそ行ってみたい YONEZAWA 新定番夏祭り (イベントの名称を記入する。決まっていない場合は仮称でも可。)

3 事業の目的

◇解決したい課題

- ・ 中心市街地ではかつての賑わいが薄れ、商店等も閉店しているため中心 市街地へ赴く市民が少ない。
- ・ 市内には魅力的な商品を持つ商店等があるが認知度が低い状況にある。

(イベントの目的に繋がる、中心市街地の課題をまとめてください。)

◇事業目的

- ・中心市街地でイベントを行うことで、交流人口が増加し商店街の活性化 に寄与する。
- ・ イベントで中心市街地内に人を呼び込むことで、商店などの新しい魅力 を見つける機会につなげる。
- ・ 商店街等の割引チケットなどをイベントの景品にすることで、イベント 以降も中心市街地へ訪れるきっかけづくりにする。

(イベント中及びその後の波及効果につながる内容などを検討のうえ目的 を設定してください。)

4 事業実施場所

西條天満公園 及び周辺商店街

5 事業の内容

2日間異なるテーマで夏を盛り上げます。

[8/27]

「気分爽快!西條天満公園はプールでお相撲大会」

特設プールでは、巨大ボールに子供が入ってお相撲大会を開催。

順位によって商品を GET!

お相撲の出来ない小さな子供も、ボールの中で遊べる企画。

思いっきり体を動かした後は、米沢のグルメと多国籍グルメを食べくらべてもらえるグルメスペースをプールの周囲に配置。

[8/28]

「まち探検 目からうろこの大発見」

市内商店街の広範囲でスタンプラリーを開催。

商店街に散らばるキーワードから米沢の特産品クイズに答えて、お土産を もらう企画。

メイン会場の西條天満公園では縁日を開催。

(イベントのテーマや内容について簡潔に記載をお願いします。)

◇ 安全管理について

常時

- · 西條天満公園の東西出入り口に誘導員を配置するほか、会場内は運営 スタッフによる定期的な巡回を行います。
- · グルメスペースは火気を使用するので、各所に消火器を設置するほか、 火災発生時の連絡体制を事前に確認しておきます。
- ・ まち探検は、グループ単位で活動することとし、基本的に保護者同伴 とします。道路の各所にスタッフを配置し交通事故の防止に努めます。 非常時
 - · 災害等発生時にはスタッフ誘導のもと安全な場所に誘導し、統括責任 者が関係機関への連絡を行います。

(常時の安全管理体制と非常時の安全管理体制に分けて記載をお願いします。スタッフへの周知も含めた計画にしてください。)

- ◇ 事業の実施体制について
 - 1 実行委員長:米沢太郎
 - 2 総括責任者(安全管理含む): 金池哲也
 - 3 事業別責任者

プールでお相撲大会担当:山形さおり / まち探検担当:米沢次郎 (部門ごとの責任者の記載をお願いします。)

◇ 期待する効果について

- ・ 2 日間で 4,000 人の来場者を目標にします。
- ・ 米沢のグルメを再発見できるほか、米沢で店を構える外国料理店が出 店することで、店舗のPRになりイベント後の波及効果を図ります。
- ・ まち探検によって、新しいスポットの発見などから街中へ興味を持ってもらう機会に繋げます。
- · 競技の景品や、まち探検のお土産に商店街の割引券や金券を加えることでイベント後の賑わいにも寄与します。

(イベントで見込む効果と、イベント後に波及する効果について記載をお願いします。)

- 6 事業実施予定期間 令和〇年8月27日 ~ 令和〇年8月28日 7~8月 イベント内容の詳細検討、出店する店舗の検討調整、 周知方法の決定
 - 8月 チラシ折込、HP 公開、出店する店舗の決定、スタンプラリー 参加店の決定
 - 8月 実施 27日~28日
 - 9月 アンケート集計、事業内容の検証

(事業実施までの準備やイベント後の処理についても記載をお願いします。)

- 7 事業に要する経費及び補助金交付申請額
 - (1) 事業に要する経費 800,000円
 - (2) 補助金交付申請額 500,000 円